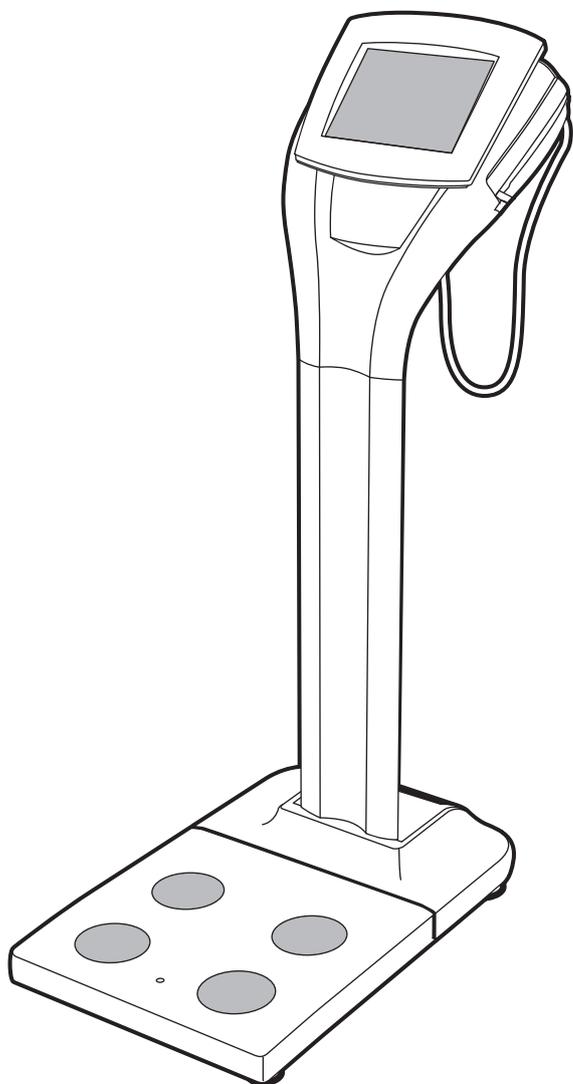


取扱説明書

マルチ周波数体組成計

MC-980A-N plus



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

もくじ

この商品について	
安全上のご注意	2
お願い	4
内容物の確認	6
本体の組み立て	7
各部の名称と付属品	12
準備する	
電源の入れかた	14
電源の切りかた	15
設定のしかた	16
日時設定	17
プリンタ設定	18
コンピュータとの接続設定	20
外部機器設定	21
測定モード設定	22
タッチパネル設定	24
表示言語選択	25
プリンターの接続	26
使いかた	
測定の流れ	29
体組成を測定する	31
ゲスト測定	31
メンバー登録	35
メンバー測定/メンバーデータの呼び出し(2回目以降)	38
測定結果を確認する	41
体重のみをはかる	42
必要なとき	
データベースを管理する	43
データの呼出	45
データの追加、変更および削除	46
追加	47
変更	48
削除	49
外部出力	50
データのバックアップ	51
管理者パスワードの変更	52
故障かな?	53
仕様	
製品仕様	54
使用できる地域について	56

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

本機はマルチ周波数測定方式を採用し、さらにリアクタンス測定機能を搭載しています。この最新テクノロジーにより、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分量などの体組成を、より高精度に算出できるようになりました。

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しく安全にお使いください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
 必ず守る	「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本機を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告

ペースメーカーなど、医用電気機器装着者は
体組成測定機能を絶対に使用しない。



禁止

本機は、微弱な電流を体内に流しますので、
医用電気機器が誤動作し、重大な事故が
発生するおそれがあります。



分解や改造は絶対にしない



禁止

感電やけがのおそれがあります。
また、精度の保証ができません。



ぬれた手でプラグを抜き差ししない



禁止

感電、火災、漏電のおそれがあります。

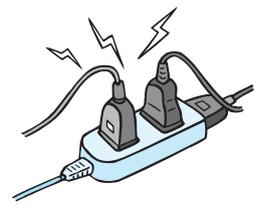


タコ足配線をしない



禁止

火災のおそれがあります。



- 指定部分以外のボルトやネジを緩めない
本機を使用中に落下、倒壊するおそれがあります。

- 電源を入れたまま組み立てない
感電するおそれがあります。

- 表示部を分解しない
本機を使用中に火災になるおそれがあります。

- 作業は2人で行う
作業中に重傷、ケガのおそれがあります。

- 測定結果の評価や、それに基づく運動メニューなどは、自己判断しない
必ず資格を持った専門家の指示に従ってください。

- からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

- 感染予防
手足などの本機に直接触れる部位に傷や炎症がある方の場合、
病気感染のおそれがありますので使用しないでください。

- ACコード脱着時の警告
ACコードを外した直後には、電源の接点端子に触れないでください。
感電のおそれがあります。

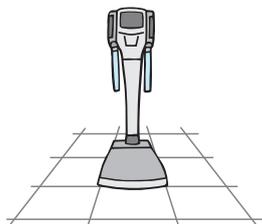
- タイル面やぬれた床など、すべりやすい場所には絶対に置かない
転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機内部に水が入り、故障の原因になります。

⚠ 注意

安定のよい、硬く、水平な場所に設置する



必ず守る



転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

絶対に飛び乗らない



禁止



転倒してけがをするおそれがあります。

絶対に寄りかからない



禁止



転倒してけがをするおそれがあります。

■ 組み立ては、本体の組み立て方法をよく理解したうえで行う

疑問な点や不明な点がある場合は、組み立てを行わずに本書裏表紙のお問い合わせ先にご連絡ください。

■ 本機の隙間や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。

■ 水まわりなど、本機がぬれるおそれのある場所では使用しない

故障の原因になります。

■ 測定の前に、電極板とその周辺部を消毒用アルコールで拭く

素手、素足で測定しますので、病気感染のおそれがあります。

■ 電波障害を受けやすい電子機器などは本機からの電波障害がないことを確認して使用する

本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受けるおそれがあります。

■ 機器の併用はしない

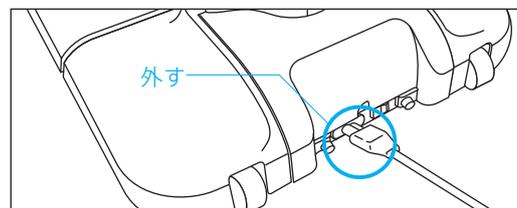
本機で測定中に、他の機器での測定は行わないでください。(例 体組成の測定中に、血圧を測定するなど) 不正確な測定、けがや事故のおそれがあります。

■ 金属(クロムおよびステンレス)アレルギーのある方には使用はしない

本機は、手用電極にクロムメッキ、足用電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応がでるおそれがあります。

■ 持ち運ぶときは

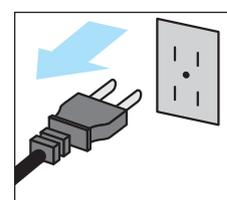
- 本体からACコードを外す
破損するおそれがあります。
- 移動用グリップを持って調整脚が浮くまでかたむけ、キャスターで移動する
持ち上げようとすると腰を痛めるおそれがあります。
- 屋外では使用しない
屋内移動を想定したキャスターのため、故障の原因になることがあります。



緊急停止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。

緊急時はコンセントから電源プラグを引き抜いてください。



■ タッチパネル部について

- 衝撃を与えない
ガラス製のため、割れてけがの原因になることがあります。
- 長時間水滴が付着したままにしない
変型・変色・シミ・退色につながる場合があります。
- 先端のとがった物で操作しない
故障の原因となる場合があります。

正確にはかるために

■ 激しい運動をした後は、測定を避ける

測定値に誤差を生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

■ 温度変化の激しい場所では測定しない

測定値に誤差を生じるおそれがあります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

■ 過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける

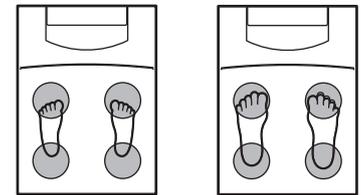
体内の水分の変化や体温に大きく影響されるので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

■ 電磁波を発生する機器の近くでは使用しない

照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認の上ご使用ください。

■ 素足になり、電極板に正しく合わせて測定する

体脂肪率が低く表示されたり、正確に測定できない場合があります。電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。



〈子供〉

〈大人〉

■ 両手をまっすぐに下して測定する

体脂肪率が低く表示されたり、正確に測定できない場合があります。

■ 変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定する

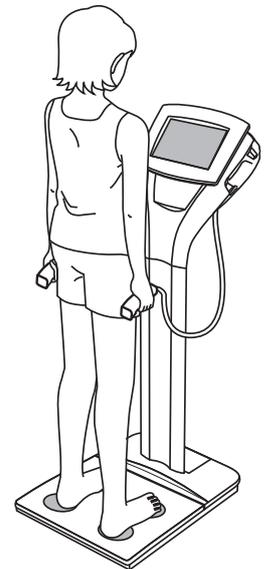
測定値に誤差が生じるおそれがあります。精度を高めるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

■ 手のひら、足裏のゴミやホコリは、落としてから測定する

体脂肪率が低く表示されたり、正確に測定できない場合があります。

■ 腕と脇、足の内側（内もも）が触れないようにする

体脂肪率が低く表示されたり、正確に測定できない場合があります。裸に近い状態で測定していて、直接接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。



間違った測定のしかた



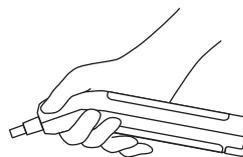
足の内側（内もも）が触れている



ひじが曲がっている



わきや腕の肌と肌が触れている



すべての指が電極にかかっていない

次のような方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。

- ・人工透析中の方、むくみの症状がある方
- ・体内に金属を埋め込んでいる方
- ・妊娠中の方

次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の区域

- 精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない（P.66）

定期検査

- 2年に1回、都道府県、または特定市が行う定期検査を受ける
- 計量士の行う代検査を受ける

精度を保つために

本機は、精密に作られています。最良の状態を保つために、次のことを守り、ご使用ください。

- 設置について**
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
 - 温度変化の激しい場所には置かない
 - 湿気の多い場所や水気のある所には置かない
 - 振動の激しい所には置かない
 - 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
 - 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置する
 - 高酸素濃度、可燃性麻酔ガス内には置かない
 - 電源の周波数と電圧および許容電流値(または消費電力)に注意する

- 取り扱いについて**
- 絶対に、水洗いはしない
 - 過度の衝撃や振動を与えない
 - コード部分を持ってACコードの抜き差しはしない
 - 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントからACコードを抜く
 - 使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する

- 保管について**
- 振動の激しい所に保管しない
 - 湿気やほこりの多い所に保管しない
 - 保管温度範囲外の場所に保管しない
 - 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する
 - 長期間使用しなかった時は、使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する
 - 汚れを防ぐため、保護カバーを使用する

- お手入れについて**
- 熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない
汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

- 破棄について**
- 本機を破棄処分される際には、各自治体の指導に従って処分してください。

用語説明

本機および本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよくお読みになった上でお使いください。

■ ひょう量(ひょうりょう)

はかりの計量できる最大の重さを表します。

【例】ひょう量300kgの場合は、300kgまではかることができます。

※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■ 目量(めりょう)

はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。

【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

■ 風袋引き(ふうたいびき)

重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋(ふうたい)」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかるとを「風袋引き(ふうたいびき)」といいます。

内容物の確認

この商品について

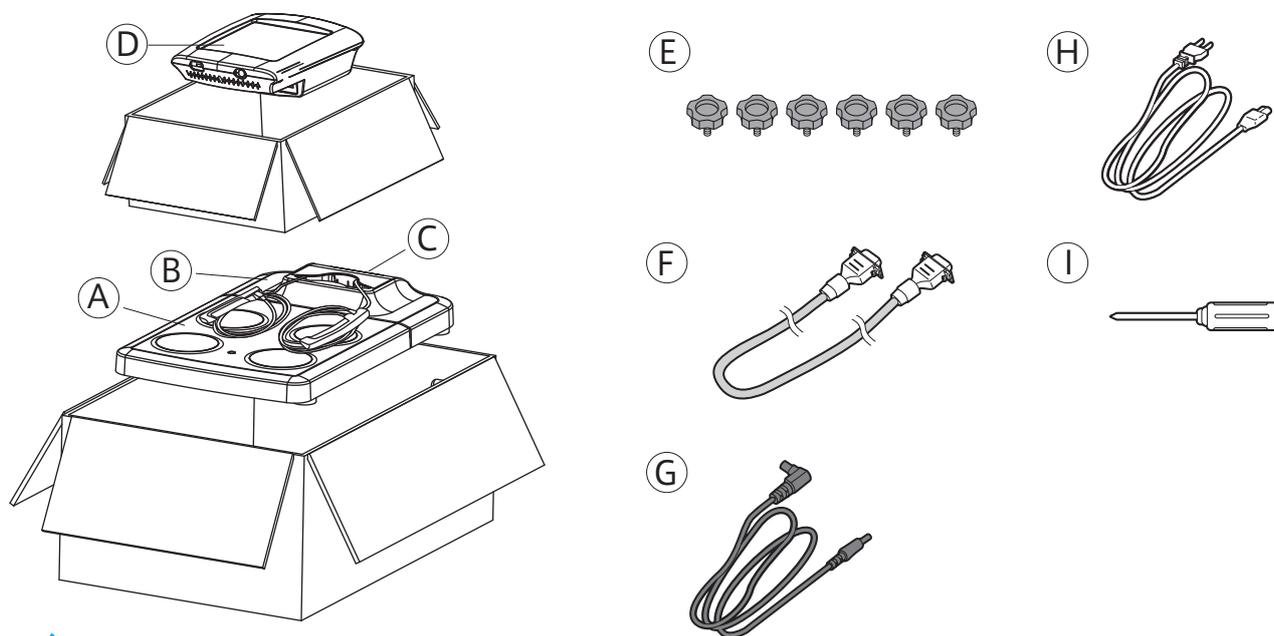
準備する

使いかた

必要なとき

仕様

体重計・表示器部



取扱説明書(本書)

組立ガイド

保護カバー

専用印刷台紙(200枚)

保証書

(A) 体重計部

(B) ポールカバー(大)

(C) ポールカバー(小)

(D) 表示部

(E) 取り付けネジ(6個)

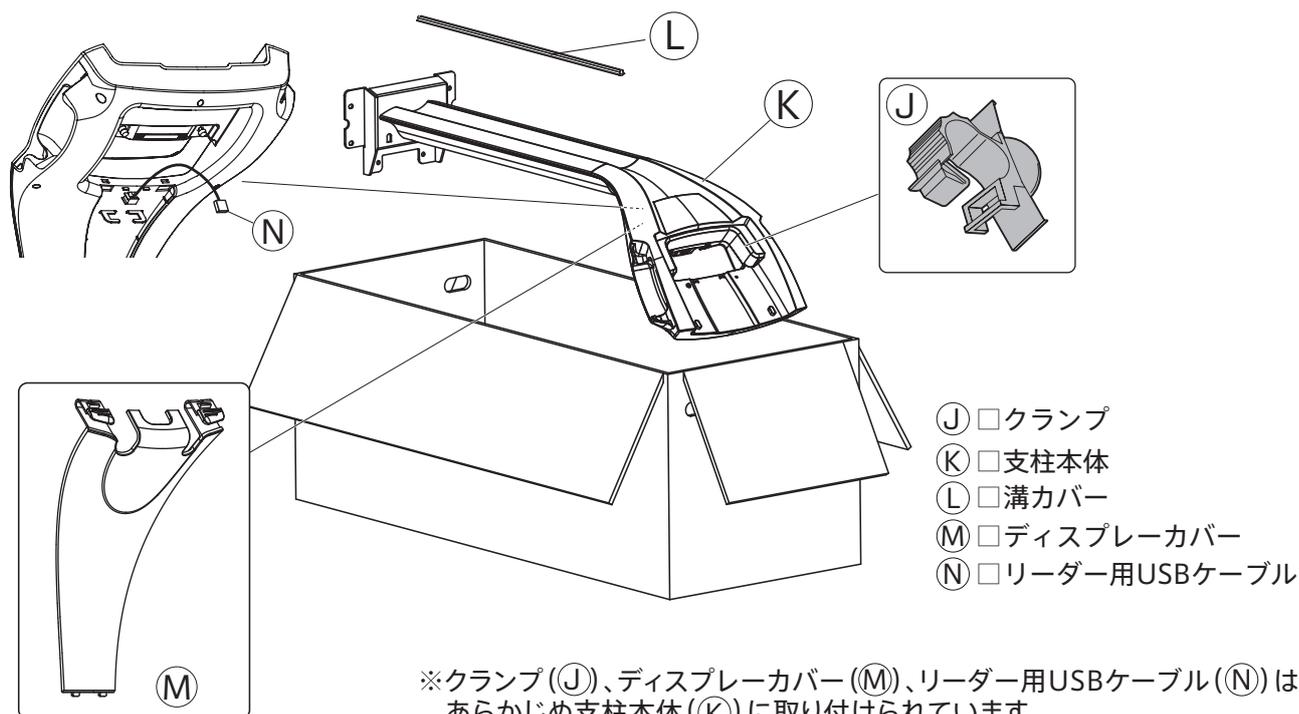
(F) 通信ケーブル

(G) 電源コード

(H) ACコード

(I) ドライバー

支柱部



(J) クランプ

(K) 支柱本体

(L) 溝カバー

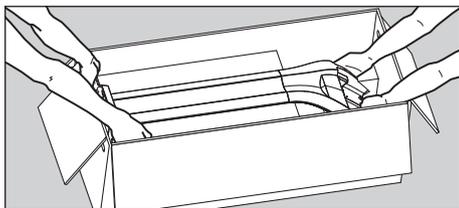
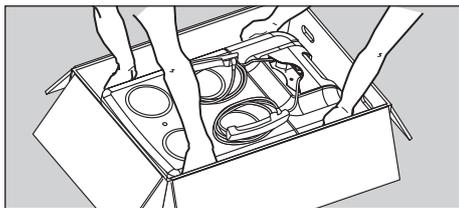
(M) ディスプレーカバー

(N) リーダー用USBケーブル

※クランプ(J)、ディスプレイカバー(M)、リーダー用USBケーブル(N)はあらかじめ支柱本体(K)に取り付けられています。

※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室(☎裏表紙)までお問い合わせください。

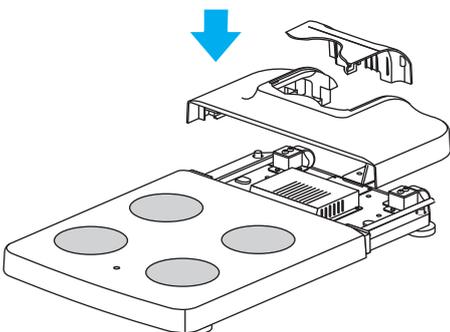
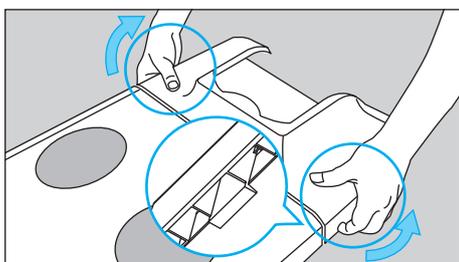
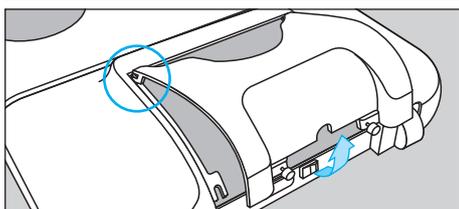
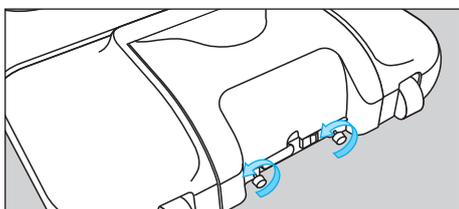
本体の組み立て



1 箱の天地を確認し、本体を取り出す

⚠ 警告

開梱作業は2人で行ってください。重量物のため、落下すると重傷を負うおそれがあります。

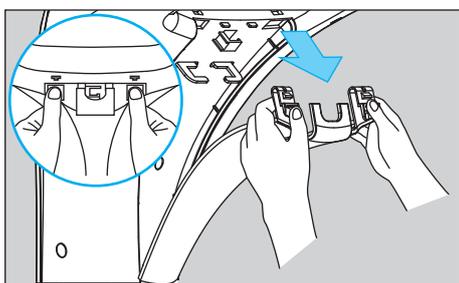


2 体重計部のポールカバー(大・小)を取り外す

ポールカバー(小)を固定しているネジをゆるめます。

上方向に動かし、ポールカバー(大)の溝にはまっているフックを外します。

ポールカバー(大)の左右のツメの部分を外側に広げながら体重計部から外します。



3 支柱部のディスプレイカバーを取り外す

ディスプレイカバーの突起(2カ所)を押しながら外します。

本体の組み立て (つづき)

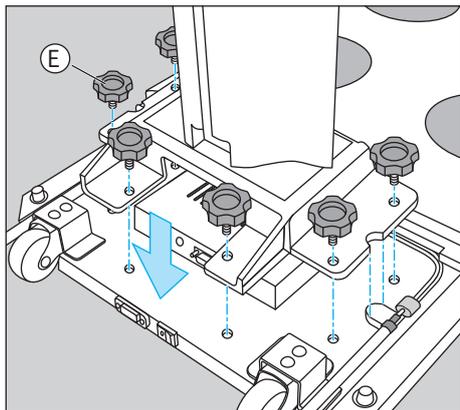
この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様

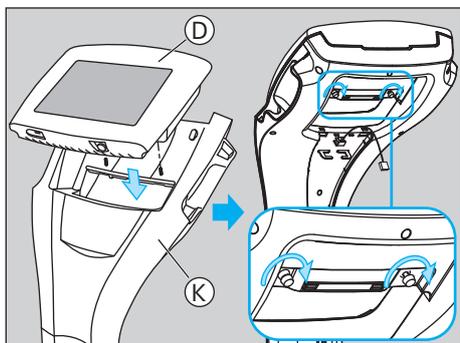


4 体重計部に支柱本体を取り付ける

取り付けネジ(6個)で支柱本体を体重計部にしっかりと固定します。

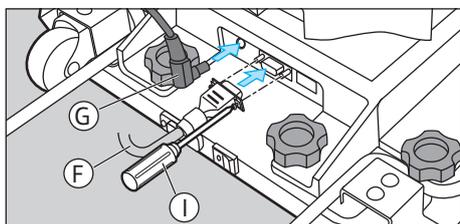
⚠ 警告

- ・組み立て時は、支柱が倒れないようにしっかり支え、ネジで固定してください。
- ・ネジはしっかり締め付け、緩みがないことを確認してください。



5 表示部を取り付ける

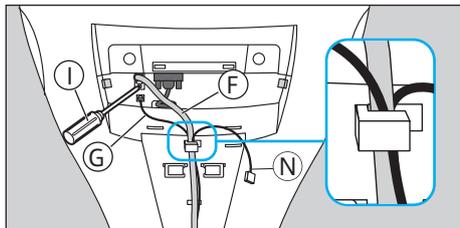
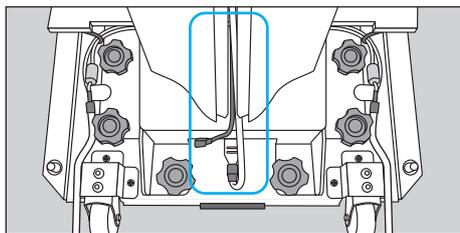
支柱本体上部に表示部を取り付け、裏面からネジ(2個)で締め付けます。



6 通信ケーブル(Ⓕ)、電源コード(Ⓖ)およびリーダー用USBケーブル(Ⓖ)を取り付ける

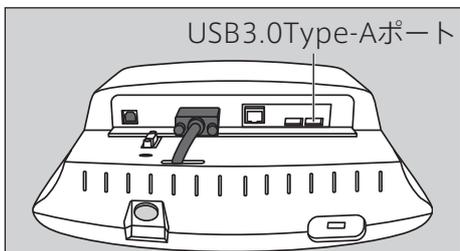
電源コードを体重計部の電源コード差し込み口に差し込みます。通信ケーブルは付属のドライバー(Ⓖ)を使ってしっかりと取り付けます。

体重計部に取り付けした通信ケーブルと電源コードを支柱の溝にそって入れます。

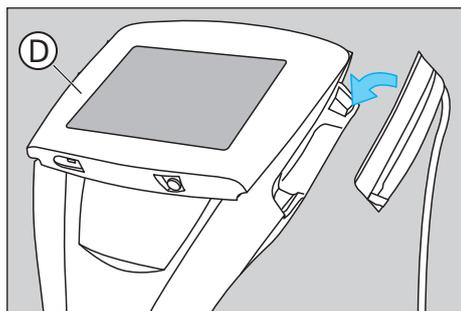


支柱上部のフックに通信ケーブルと電源コードをはさみ、固定します。

表示部に電源コードと通信ケーブルを差し込みます。通信ケーブルは付属のドライバー(Ⓖ)を使ってしっかりと取り付けます。

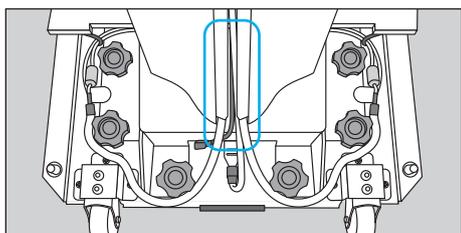


支柱本体に取り付けられているリーダー用USBケーブル(Ⓖ)を表示部のUSB3.0Type-Aポートに差し込みます。

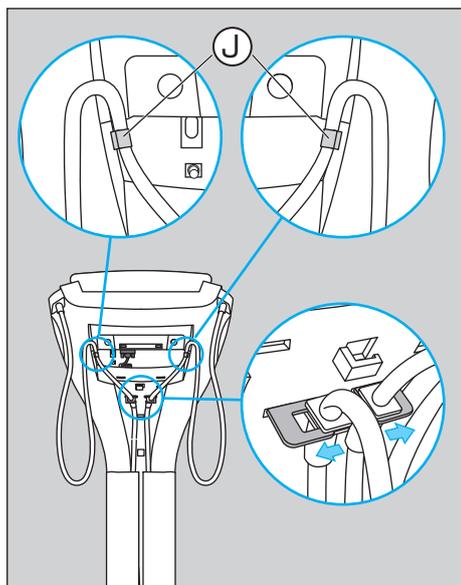


7 左右のグリップを取り付け、配線する

左右のグリップを支柱上部の左右の溝に差し込んで取り付けます。

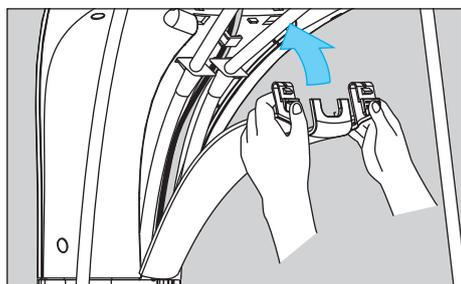


左右のグリップのコードを支柱の溝にそって入れます。



クランプ (J) にグリップのコードを差し込み、支柱には左図のように固定します。

※図は電源コードと通信ケーブルを省略しています。



8 ディスプレーカバーを取り付ける

ディスプレイカバーの下部を支柱にかけ、上部のフックをしっかりと支柱に差し込み、固定します。

本体の組み立て (つづき)

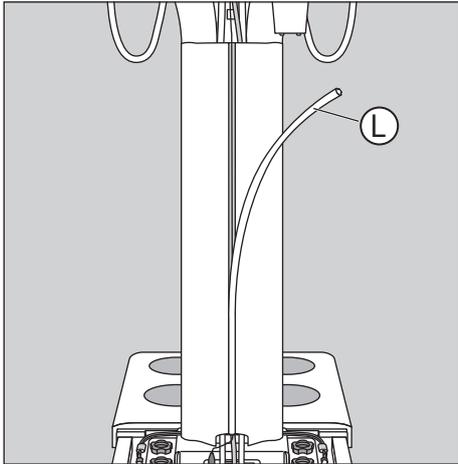
この商品について

準備する

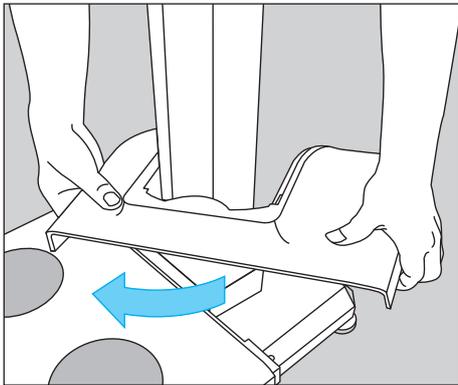
使いかた

必要なとき

仕様

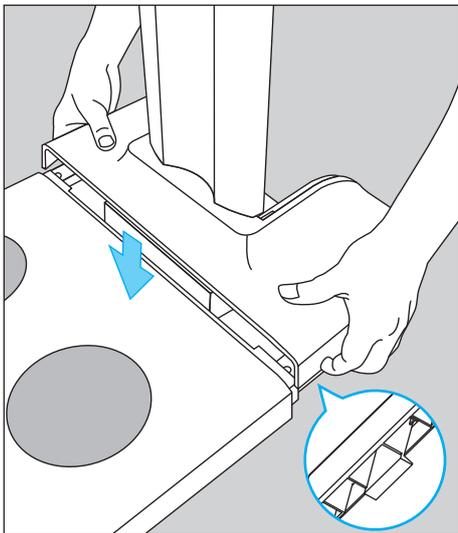


9 溝カバーを取り付ける



10 ポールカバー(大)を取り付ける

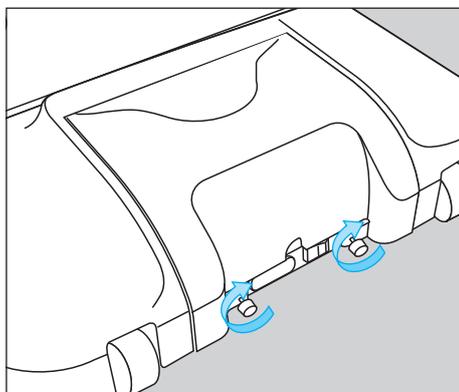
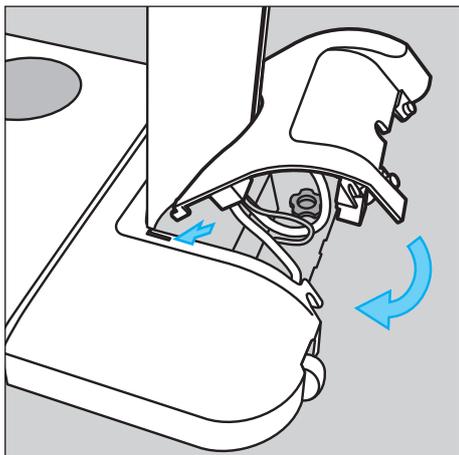
ポールカバー(大)を支柱側面から入れて回転させます。
※無理に入れると破損するおそれがあります。



体重計部にはめ込んで、ロックさせます。

⚠ 警告

組み立て時に、隙間に指を入れないようにご注意ください。指を挟み、けがをされるおそれがあります。



11 ポールカバー(小)を取り付ける

ポールカバー(小)をポールカバー(大)の溝にはめ込んで、ネジ止め(2個)します。

※ネジはあらかじめポールカバー(小)に取り付けられています。

以上で組み立て終了です。

各部の名称と付属品

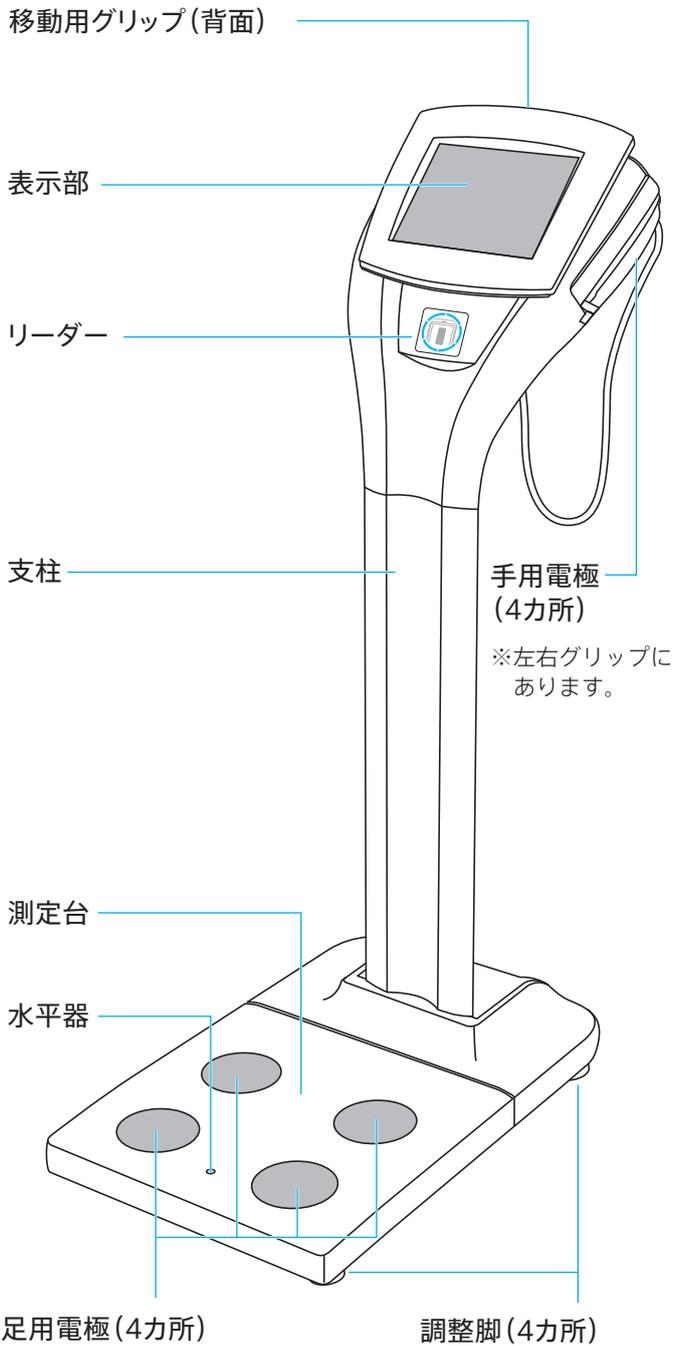
この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

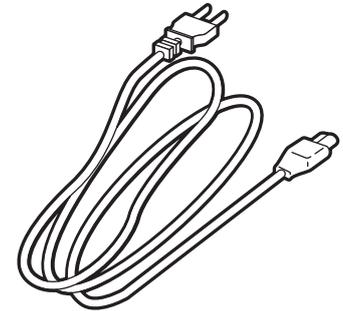
仕様



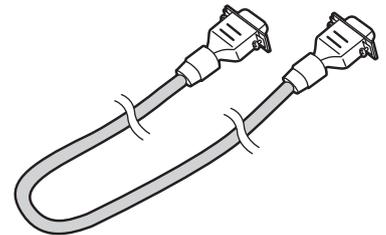
電源コード



ACコード



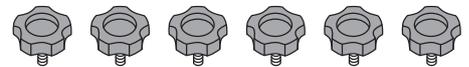
通信ケーブル



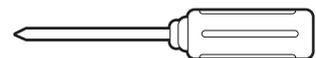
保護カバー 1枚(保管用)



取り付けネジ



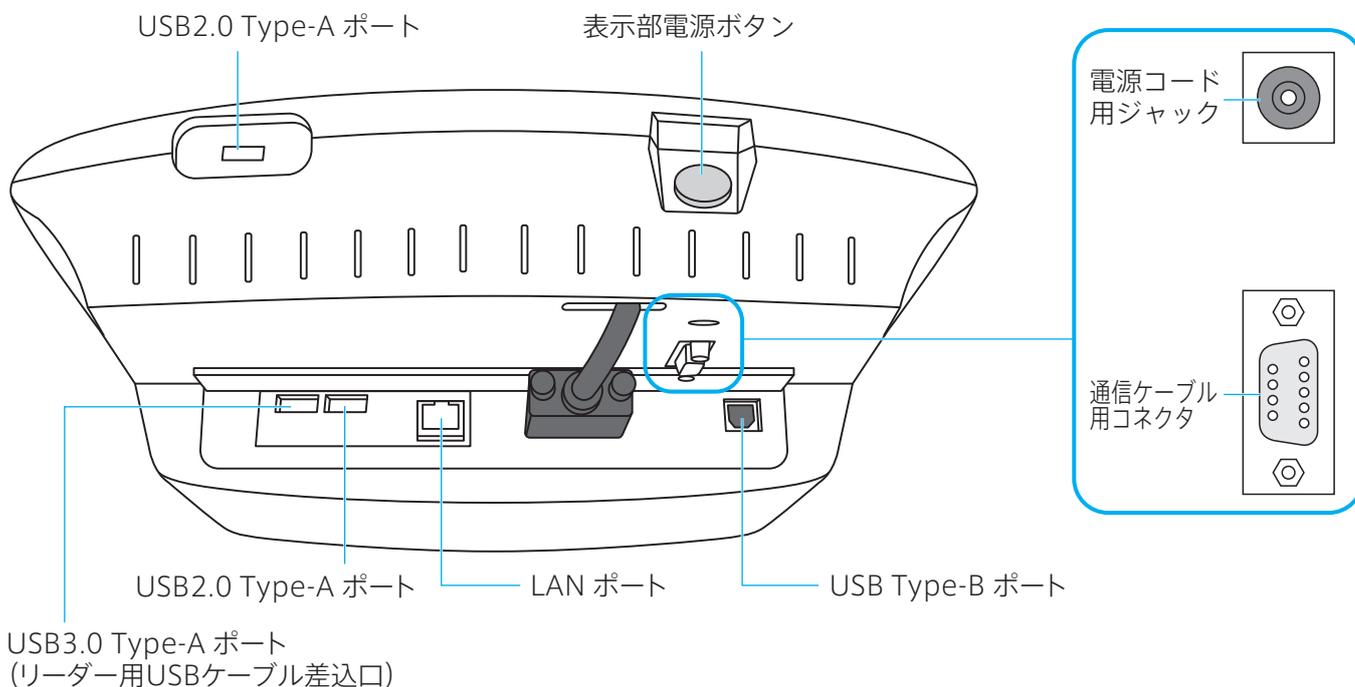
ドライバー



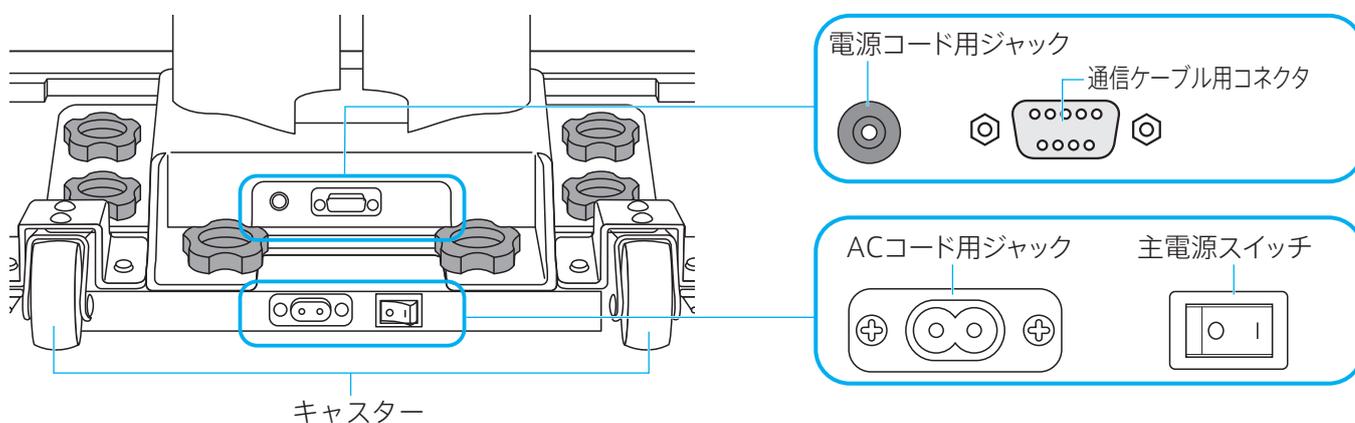
<本機に記載されている図記号と意味>

	電源コードの極性 (センタープラス)		直流		入力、出力
	注意 添付注記をご覧ください。		表示部電源ボタン		コンピューター ネットワーク
	シリアル インターフェース		主電源スイッチ ○: 切 I: 入		BF形装着部
	取扱説明書をお読みください				

表示部



体重計部

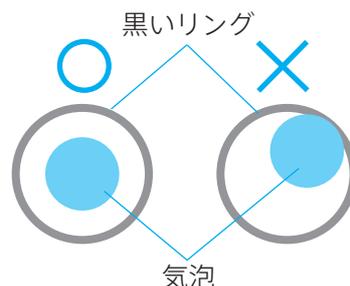


⚠ 注意



必ず守る

- ・正確に測定するために、本機はできるだけ水平に設置してください。
- ・調整脚(4カ所)を回転させ、水平器の気泡が中央に来るように調節してください。



<水平器を真上から見た状態>

電源の入れかた

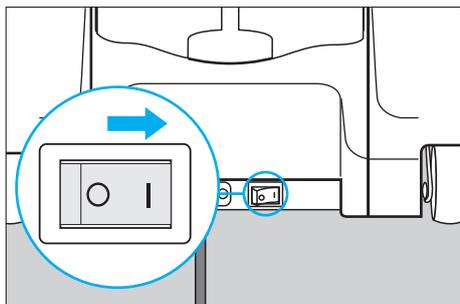
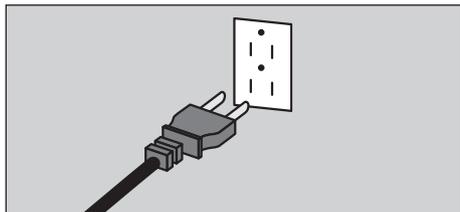
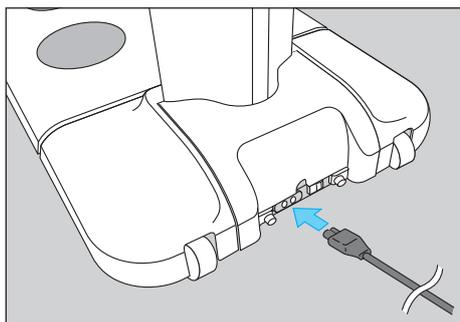
この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様



1 ACコードは本体に、プラグはコンセントに
しっかり差し込む

2 主電源スイッチを入れる

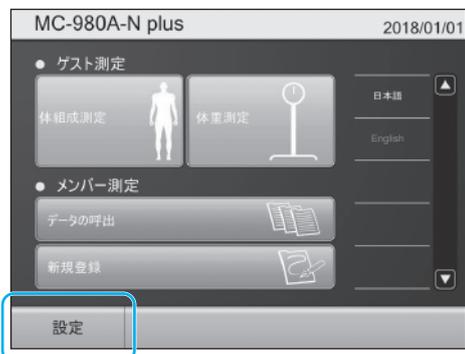
3 電源が入ると初期画面が表示される



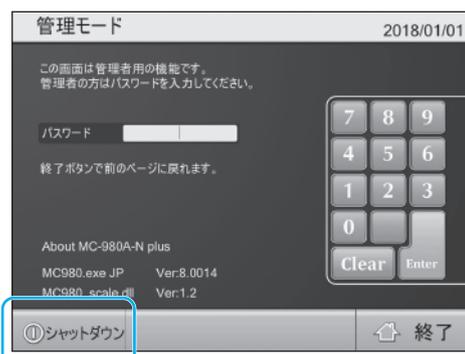
電源の切りかた

⚠注意

本機が作動しているときに、ACコードを抜かないでください。

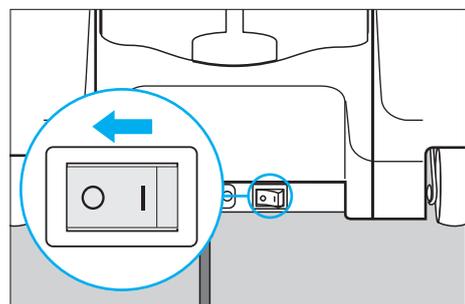
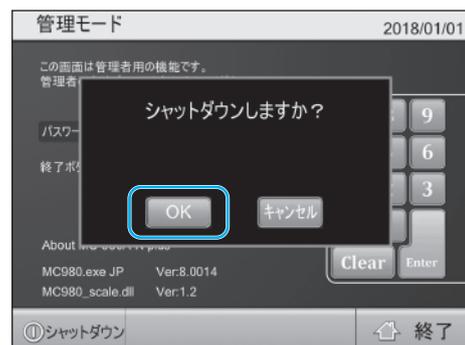


1 初期画面で **設定** を押す



2 **シャットダウン** を押す

「シャットダウンしますか?」が表示されたら **OK** を押します。



3 画面が消えたら、主電源スイッチを切る

お知らせ

画面が確実に消えたことを確認してから主電源スイッチを切ってください。故障するおそれがあります。

設定のしかた

設定のしかた



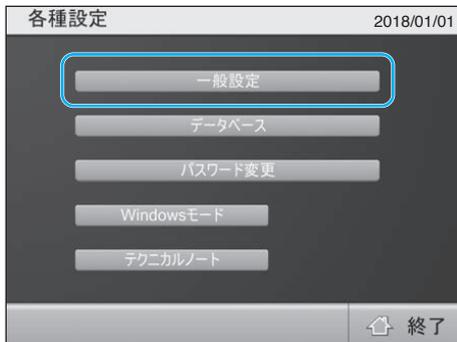
1 初期画面で **設定** を押す



2 パスワードを入力する

工場出荷時のパスワードは「9999」に設定されています。

入力後 **Enter** を押す



3 **一般設定** を押す

設定する項目を選択する

外部機器設定
(☞ P.21)
本機と他の外部機器を接続する場合の設定を行います。

測定モード設定
(☞ P.22)
測定に関する設定を行います。

タッチパネル設定
(☞ P.24)
明るさや動作に関する設定を行います。



日時設定
(☞ P.17)
測定データの登録や、印刷に記載する日時の設定を行います。

プリンタ設定
(☞ P.18)
外部プリンターの動作の設定を行います。

コンピュータとの接続設定
(☞ P.20)
信号に関する設定を行います。

お知らせ

設定を終了する場合は、「一般設定」画面で **戻る** を押してください。初期画面に戻ります。

日時設定



日時を設定します。
テンキーで入力し、**Enter**を押します。



入力したい部分を押し、入力エリアが反転し、入力可能になります。

(1)日付 :

2018年1月21日の場合

2**0****1****8****0****1****2****1**

(2)時刻 :

午前9時43分の場合

0**9****4****3**

すべての項目の入力後**OK**を押すと、
「一般設定」画面に戻ります。(P.16)

お知らせ

- ・入力を間違えた場合は、**Clear**を押します。
- ・入力を中止したい場合は、**戻る**を押します。日時は変更されず、「一般設定」画面に戻ります。

設定のしかた (つづき)

プリンタ設定



プリンターに関するさまざまな設定を行います。



プリント機能

プリンターを使用するかどうかを選択します。

- OFF : 使用しません。
- ON : 使用します。

自動印刷

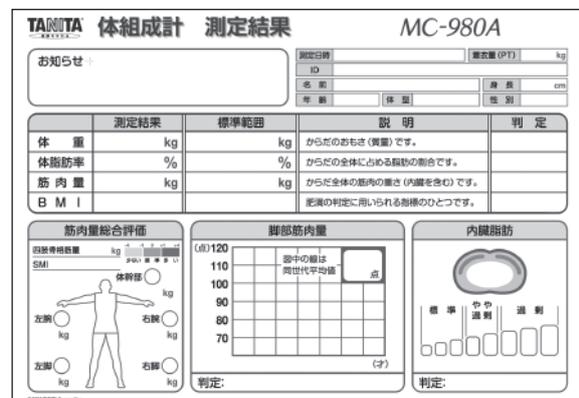
測定終了時に、測定結果が自動的に印刷される枚数を設定します。OFFに設定した場合でも、プリント機能がONに設定されている場合は、測定結果画面下の「プリント」を押すことで印刷することが可能です。

- OFF : 印刷しません。
- 1 : 1枚印刷します。
- 2 : 2枚印刷します。

印刷用紙種類選択

専用印刷台紙とA4サイズ白紙から、印刷用紙を設定できます。

- 専用台紙 : 専用印刷台紙に印刷します。
- A4サイズ白紙 : A4白紙にカラー印刷します。
- 拡大白紙印刷 : A4白紙に拡大印刷します。



〈拡大白紙〉

お知らせ

Windows®対応カラープリンターを別途ご用意ください。

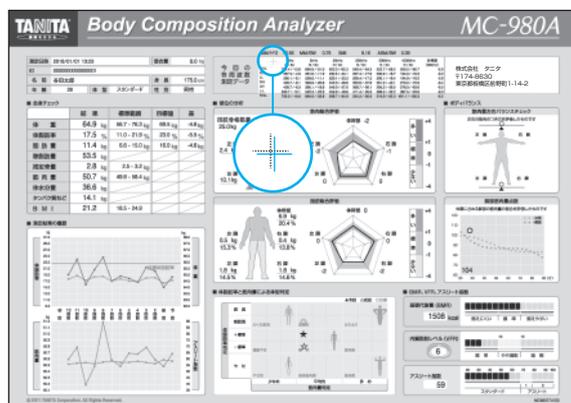


印刷位置調整

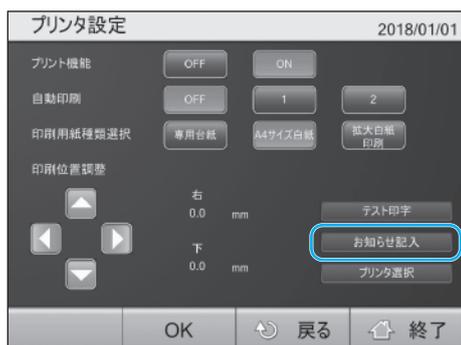
専用印刷台紙の印刷位置の調整方法です。事前に必ず調整を行ってください。調整するにはプリンターを接続してください。

- (1) **「テスト印字」**を押して、印刷位置を確認します。
- (2) 「印刷位置調整」の矢印を使って、専用印刷台紙のプリント位置調整マークと印刷した十字マークがぴったり合うまで調整します。

※印刷位置は、矢印の方向に0.1mm単位で-10.0から+10.0mmの範囲で調整できます。



〈専用印刷台紙〉



お知らせ記入

施設名など、あらかじめ設定した情報を測定結果印刷時に印字することができます。



「お知らせ記入」を押すと記入欄が表示されます。キーを使用して内容を記入し、**「Enter」**を押します。

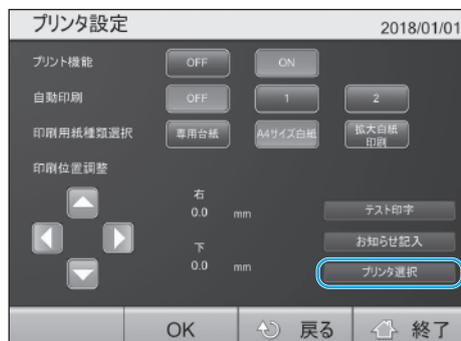
「OK」を押すと内容が確定され、「一般設定」画面に戻ります。
([P.16](#))

お知らせ

- ・お知らせ記入は、20文字(20文字×6行)まで記入できます。
- ・**「切替」**で日本語入力/アルファベット入力の切り替えができます。
- ・漢字の変換には**「変換」**、候補選択には**「↑」「↓」**を使用します。
- ・入力した文字は、**「Enter」**で上部の枠内に表示されます。

設定のしかた (つづき)

プリンタ設定(つづき)



プリンタ選択

プリンタ選択を押します。



インストールされているプリンターの一覧が表示されます。現在選択されているプリンターにはチェックマークが付いています。変更する場合は、選択するプリンターのチェックボックスを押して選択します。

使用したいプリンターにチェックマークをつけたら、**戻る**を押して、「プリンタ設定」画面に戻ります。(P.18)

コンピュータとの接続設定



コンピュータと接続する場合の通信の設定を行います。



ボーレート

4800、9600、19200から選択します。

フロー制御

OFF、ハードウェア、Xon/Xoffから選択します。

ポート出力番号

オプションの無線モジュールをご利用になる場合、ポート出力番号の再設定が必要です。割り当てられたCOMポート番号に合わせて設定してください。

シリアル出力

測定ごとにRS-232CあるいはUSBポートから測定値が出力されます。その際の実出力フォーマットを選択します。旧製品でシステム構築されている場合は、旧製品を選択してください。

OKを押すと「一般設定」画面に戻ります。(P.16)

外部機器設定



本機と他の機器を接続して使用する場合の設定を行います。



認証機器選択

- OFF : 外部機器を接続しません。
- NFC : IDタグによる認証機器を接続します。
- バーコード : バーコードを使用する機器を接続します。

お知らせ

- ・NFCを使用する場合は、**FeliCa**、**Type A1**または**Type A2**のいずれかを選択してください。
- ・バーコードを使用する場合は、バーコード使用桁数も併せて設定してください。桁数は**▲**または**▼**で変更できます。

設定が終了したら**OK**を押します。

設定のしかた (つづき)

測定モード設定



測定に関するさまざまな機能の設定を行います。



▼を押すと次の画面に進みます。

利用者番号入力機能(ゲスト測定時)

- OFF : 利用者番号を使用しません。
- 手入力 : 測定ごとに利用者番号を入力します。
- (No.) 入力がなかった場合、測定ごとに自動的に1ずつ利用者番号が繰り上がります。
- 自動(SN) : 利用者番号が自動的に1から順番に増えていきます。

アスリートモード機能

- OFF : アスリートモードが選択できません。
- ON : アスリートモードが選択できます。
- オート : 測定者の状態により、自動的にモード選択を行います。体型選択表示は「オート」になります。

お知らせ

『アスリート』について

18才以上の方で、次の条件に当てはまる方は、アスリートを選択され、参考値としての測定をおすすめいたします。

- ・一週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
- ・体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方。
- ・ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
- ・プロスポーツ選手。

目標体脂肪率設定機能

測定結果、グラフなどに目標体脂肪率を表示できます。

- OFF : 目標体脂肪率を設定できません。
 - ON : 目標体脂肪率を設定できます。
- ONで設定しても入力画面で「スキップ」を押した場合、目標体脂肪率は表示されません。(P.33)

自動終了機能

測定終了後、体重測定画面への戻り方を設定できます。

OFF：測定が終了したら、結果を表示し続けます。

終了を押すと体重測定画面に戻ります。

ON：測定が終了し、測定台から降りると自動的に体重測定画面に戻ります。

体重値マスク機能

体重測定時に、体重を非表示にすることができます(体組成計使用時のみ)。ご利用の方のプライバシーに特に配慮する必要がある場合に便利です。

OFF：体重値は表示されます。

ON：体重値は表示されません。体重値を確認する場合は、**非表示**ここを押すと体重が表示されます。を押します。

追加情報機能

『測定結果』で追加情報(筋肉量の評価指数  P.41)を表示できます。

OFF：追加情報ボタンを表示しません。

ON：追加情報ボタンを表示します。



筋肉量評価

印刷・データ出力時に筋肉量の評価指数を出力するかどうか選択できます。

OFF：出力しません

ON：出力します

BMI標準範囲

必要がある場合は変更してください。(初期値:18.5~24.9)
数字は ▲ または ▼ で変更できます。

OKを押すと「一般設定」画面に戻ります。( P.16)

設定のしかた (つづき)

タッチパネル設定



タッチパネルに関するさまざまな機能の設定を行います。



▼を押すと次の画面に進みます。

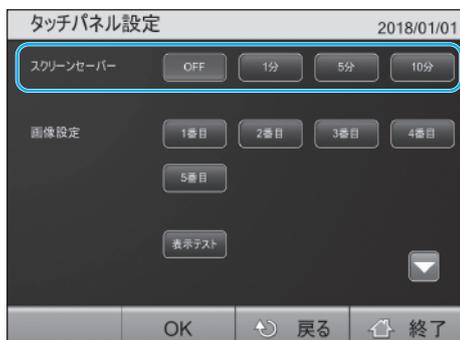
明るさ

- ◀ : 暗くなります。
- ▶ : 明るくなります。

ビープ音

- OFF : 画面タッチ時に音がしません。
- ON : 画面タッチ時に音がします。

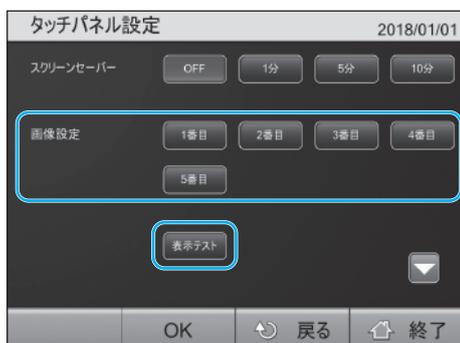
OKを押すと「一般設定」画面に戻ります。(P.16)



スクリーンセーバー

初期画面で一定時間操作がない場合に、スクリーンセーバーを表示させることができます。

スクリーンセーバーに切り替わる時間をOFF、1分、5分、10分から選択できます。



画像設定

スクリーンセーバーに表示させる画像の設定ができます。

画像は、表示させたい順番に5枚登録できます。設定された画像は30秒ごとに切り替わります。

1番目を選択して、取り込みたい画像をデータフォルダー・ファイルから選択します。USBメモリーなどの外部メモリーに保存したデータを取り込むと便利です。

お知らせ

- ・登録できる画像の拡張子は、bmp、png、gif、jpgです。
- ・**表示テスト**を押すと、現在のスクリーンセーバーの内容を5秒ごとの画像で切り替えて表示します。

表示言語選択



表示言語を日本語／英語から選択できます。

初期画面で**日本語**または**English**から選択します。選択した言語に表示が変更されます。

お知らせ

プリンター設定でA4サイズ白紙を選択している場合、印刷される言語も変更されます。

設定のしかた (つづき)

プリンターの接続

測定結果は専用印刷台紙やA4白紙に印刷することができます。印刷するには、本機とプリンターの接続が必要です。プリンターの接続については、ご利用になるプリンターの取扱説明書もよくお読みください。

お知らせ

プリンターの接続には、ドライバーのインストールが必要です。

この商品について

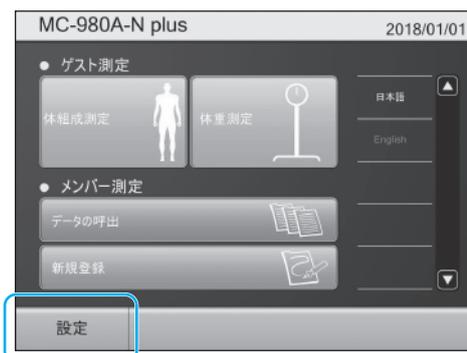
準備する

使いかた

必要なとき

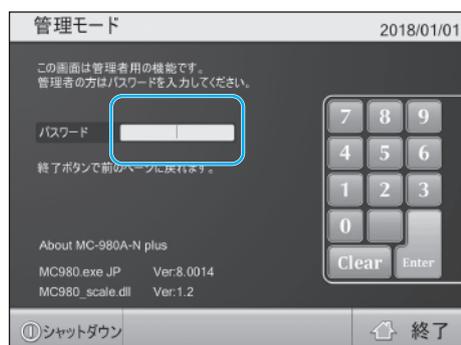
仕様

1 初期画面で **設定** を押す



2 パスワードを入力する

工場出荷時のパスワードは「9999」に設定されています。

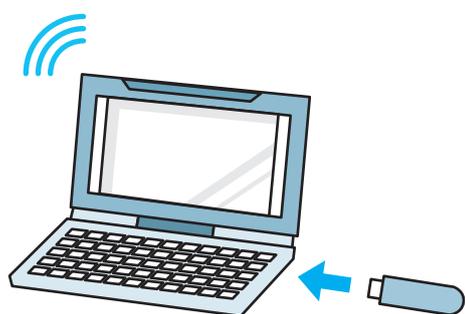


3 **Windowsモード** を押す





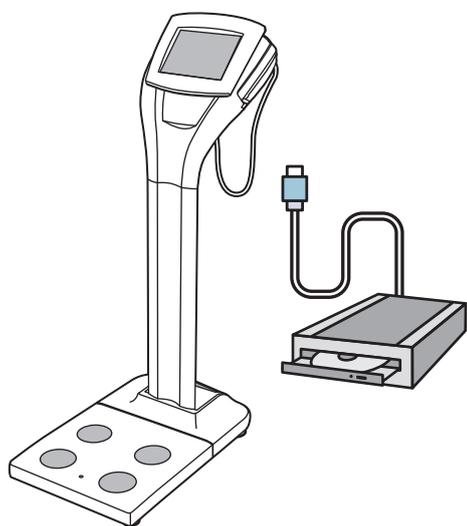
4 Windowsの画面を表示させる



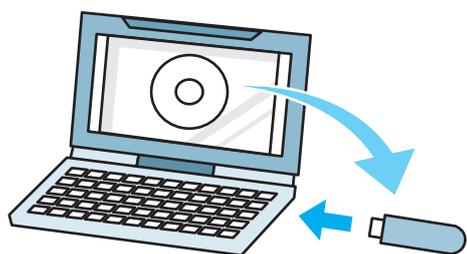
5 ドライバーを準備する

インターネット接続ができるコンピューターをお持ちの場合

- (1) USBメモリーを別途用意し、コンピューターに接続する。
- (2) お使いになるプリンターの製造メーカーのホームページにアクセスし、必要なドライバーをUSBメモリーにダウンロードする。



プリンター付属のROMを使用する場合①
(外部接続用ROMドライブユニットを使用する場合)

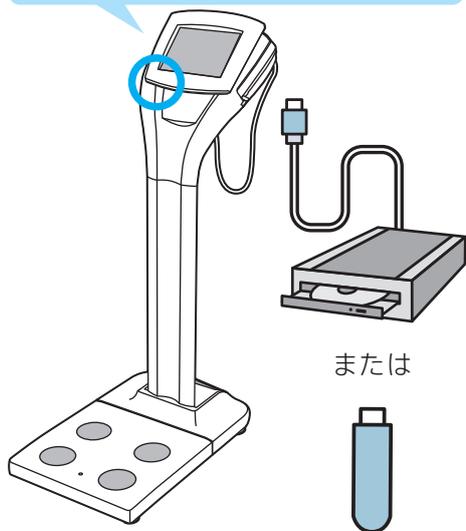
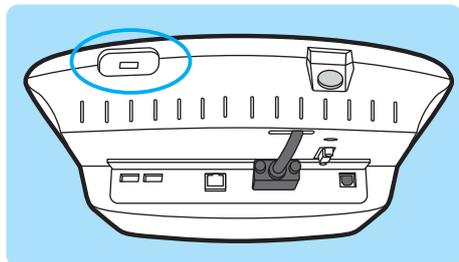


プリンター付属のROMを使用する場合②
(外部接続用ROMドライブユニットがない場合)

- (1) USBメモリーを別途用意し、ROMドライブユニット付コンピューターに接続する。
- (2) プリンター付属のROMをROMドライブユニットに挿入し、ドライバー(もしくはインストーラー)をUSBメモリーにコピーする。

設定のしかた (つづき)

プリンターの接続(つづき)



6 ドライバーをインストールする

- (1) USBメモリーまたは外部接続用ROMドライブユニットを表示部のUSB Type-A ポートに接続する。
- (2) ドライバーのインストールを開始する。

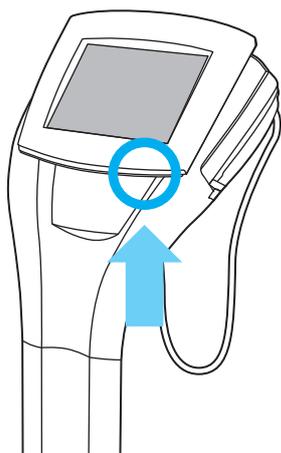
お知らせ

インストールについては、接続するプリンターの取扱説明書に従ってください。

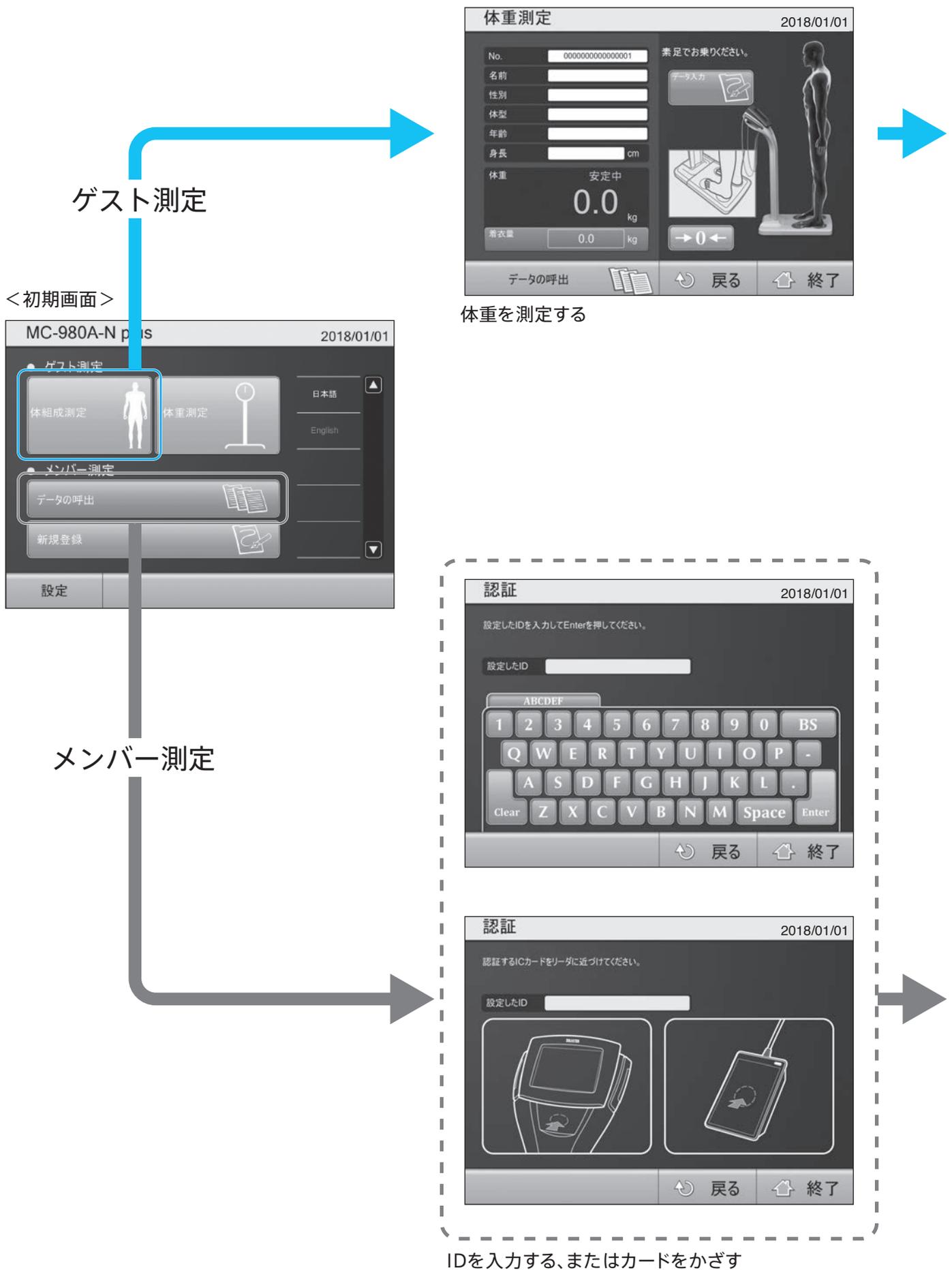
※プリンターの接続で不明な点がございましたら、ご購入の販売店または弊社お客様サービス相談室(☎裏表紙)にご連絡ください。

7 再起動する

インストールが終了したら、いったん表示部電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れてください。(☞ P.14~15)



測定の流れ



この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様

測定の流れ (つづき)

この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様

利用者番号の入力 2018/01/01

No. 0000000000000001 16桁まで入力できます。入力したらEnterを押してください。

名前

性別

体型

年齢

身長 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

7 8 9
4 5 6
1 2 3
0
Clear Enter

戻る 終了

登録内容を入力する

体組成を測定する

体組成測定 2018/01/01

No. 0000000000000001 測定が終了しました。グリップを戻してください。

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢 30

身長 170.0 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

戻る 終了

体重測定 2018/01/01

No. 0000000000000001 素足でお乗りください。

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢 30

身長 170.0 cm

体重 安定中 0.0 kg

着衣量 0.0 kg

データの入力

データの呼出

戻る 終了

入力内容を確認し、体重を測定する

概要 2018/01/01

No. 0000000000000001 年齢 30 体型 スタンダード

名前 性別 男性 身長 170.0 cm

測定日 2018/01/01

脂肪量 6.1 kg 推定骨量 2.5 kg タンパク質など 12.1 kg

体重 54.4 kg

体脂肪率 11.2%

筋肉量 45.8 kg

体水分率 61.9%

BMI 18.8

体重 54.4 kg 脂肪量 6.1 kg 推定骨量 2.5 kg 筋肉量 45.8 kg 体水分率 61.9%

概要 詳細 部位詳細 BMR VFR TBW バランス 履歴

プリント 終了

測定結果が表示される

体組成を測定する

ゲスト測定



- 1 初期画面で、**体組成測定**を押す
体重測定画面が表示されます。



お知らせ

何も載っていない状態で「0.0kg」にならないときは、**→0←**を押して「0.0kg」にします(ゼロリセット)。
※着衣量が設定されていると、ゼロリセットはできません。

- 2 **着衣量を設定する** ※設定しなくても測定できます。

(1) **着衣量**を押します。

(2) 0.5kg、1.0kg、1.5kgの定量ボタンまたはテンキーで着衣量を入力し、テンキーから入力した場合は**Enter**を押します。



お知らせ

着衣量は、10.0kgまで0.1kg単位で設定できます。

- 3 **測定台に乗り、体重を測定する**

表示される値は、着衣量を引いた値です。
はかった重さが2.0kgを超えて数値が安定すると、自動的に「利用者番号の入力」画面に進みます。

お知らせ

- ・ **データ入力**を押すと、体重測定前に必要項目を入力できます。
(☞ P.32 ステップ4)
- ・ 体重が表示されないようにすることができます。
(☞ P.23)
- ・ 「着衣量」を設定済みの場合は『風袋引中』が表示されます。着衣量を変更する場合は**着衣量**を押してください。



体組成を測定する (つづき)

ゲスト測定(つづき)

利用者番号の入力 2018/01/01

No. 0000000000000001 16桁まで入力できます。入力したらEnterを押してください。

名前
性別
体型
年齢
身長 cm
体重 54.4 kg
着衣量 0.0 kg

7 8 9
4 5 6
1 2 3
0
Clear Enter

戻る 終了

4 利用者番号を入力する

テンキーで入力し、**Enter**を押します。

この項目が表示されない場合は、利用者番号入力機能(☞ P.22)がOFFに設定されています。

お知らせ

- ・ 16桁まで入力できます。
- ・ 次の利用者の利用者番号は、前回入力された番号から1つずつ増加します。
- ・ 利用者ごとに任意に番号を入力することもできます。

性別選択 2018/01/01

No. 0000000000000001 性別を選択してください。

名前
性別
体型
年齢
身長 cm
体重 54.4 kg
着衣量 0.0 kg

女性
男性

戻る 終了

5 性別を選択する

女性または**男性**を選択します。

体型選択 2018/01/01

No. 0000000000000001 体型を選択してください。

名前
性別 男性
体型
年齢
身長 cm
体重 54.4 kg
着衣量 0.0 kg

スタンダード
アスリート

戻る 終了

6 体型を選択する

スタンダードまたは**アスリート**を選択します。

お知らせ

アスリートについて(☞ P.22)
以下の場合、体型選択できません。

- ・ 17才以下の場合
- ・ アスリートモード機能がOFFの場合(スタンダード設定になります)
- ・ アスリートモード機能がオートの場合(オート設定になります)

年齢入力 2018/01/01

No. 0000000000000001

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢

身長 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

年齢を6才から99才の範囲で入力してください。入力したらEnterを押してください。

戻る 終了

7 年齢を入力する

テンキーで入力し、**Enter**を押します。

お知らせ

- ・入力できる年齢は6～99才です。
- ・100才以上の方は、99才と入力してください。
- ・17才以下を入力すると、体型選択の表示がスタンダードになります(オート選択時を除く)。

身長入力 2018/01/01

No. 0000000000000001

名前

性別 男性

体型 スタンダード

年齢 30

身長 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

身長を90.0cmから249.9cmの範囲で入力してください。入力したらEnterを押してください。

戻る 終了

8 身長を入力する

テンキーで入力し、**Enter**を押します。

お知らせ

入力できる身長は90.0～249.9cmです。

目標体脂肪率設定 2018/01/01

No. 0000000000000001

名前

目標体脂肪率 %

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

目標体脂肪率を4%～55%の間で入力してください。入力したらEnterを押してください。

スキップ

戻る 終了

9 目標体脂肪率を設定する

テンキーで入力し、**Enter**を押します。
スキップを押した場合、目標体脂肪率は表示されません。

お知らせ

- ・4～55%の間で設定できます。
- ・この項目は、設定により表示されない場合があります。(P.22)

設定内容 2018/01/01

No. 0000000000000001

名前

年齢 30

性別 男性

体型 スタンダード

身長 170.0 cm

着衣量(PT) 0.0 kg

目標体脂肪率 30 %

設定内容を確認して測定開始ボタンを押してください。

新規登録

測定開始

戻る 終了

10 入力内容を確認する

設定(入力)内容が正しければ**測定開始**を押して測定を開始します。

入力した内容でメンバー登録を行う場合は、**新規登録**を押してください。(P.35)

体組成を測定する (つづき)

ゲスト測定 (つづき)

体組成測定 2018/01/01

ID	0000000000000001	グリップを固めのように握り、両手を自然に降ろしてください。
名前		
性別	男性	
体型	スタンダード	
年齢	35	
身長	172.1 cm	
体重	54.4 kg	
着衣量	0.0 kg	

スキップ

戻る 終了

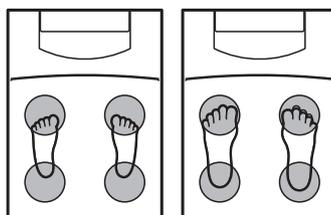


<正しい測定姿勢>

11 測定を開始する

画面の指示に従って測定します。

グリップを軽く握り、両手を自然に下ろします。
つま先側とかかと側の電極に均等に乘ってください。



<子供>

<大人>

体組成測定 2018/01/01

測定が終了しました。
グリップを戻してください。

No.	0000000000000001	
名前		
性別	男性	
体型	スタンダード	
年齢	30	
身長	170.0 cm	
体重	54.4 kg	
着衣量	0.0 kg	

戻る 終了

12 測定終了

グリップを戻してください。

13 測定結果が表示される

お知らせ

- 出力形式に応じて、自動的に出力ポートからデータが出力されます。
- 画面下部のボタンを押すと、各項目の情報が表示されます。(P.41)
- 終了を押し、はいを押すと、体重測定画面(P.31)に戻ります。
- 自動終了機能(P.23)がONになっていると、測定台から降りると自動的に体重測定画面に戻ります。
- 自動印刷をOFFに設定した場合でも、印刷機能がONに設定されている場合は、測定結果画面下の印刷を押すことで印刷することが可能です。

概要 2018/01/01

No.	0000000000000001	年齢	30	体型	スタンダード
名前		性別	男性	身長	170.0 cm

測定日 2016/01/01

体重	54.4 kg	脂肪量	6.1 kg	測定質量	2.9 kg	タンパク質	12.1 kg				
体脂肪率	11.2%	筋肉量	45.8 kg	新内臓	45.8 kg	体水分率	33.7%				
体水分率	61.9%	BMI	18.8	体重	54.4 kg	脂肪質量	48.3 kg	新内臓	45.8 kg	体水分率	33.7%

概要 詳細 部位詳細 BMR VFR TBW バランス 履歴

印刷 終了

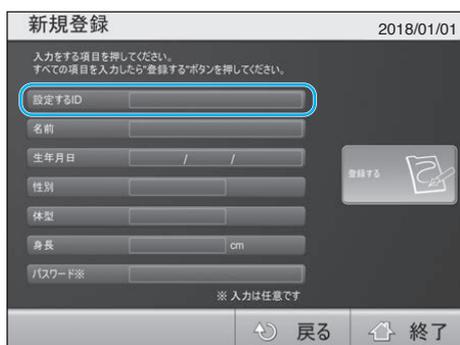
メンバー登録

プロフィールをあらかじめ登録しておくことで、次回からはIDの入力だけで測定することができます。
経過観察のため測定履歴を残す場合や、繰り返し利用する場合にはメンバー登録を済ませておく便利です。



1 新規登録を押す

新規登録画面が表示されます。



2 必要項目を入力する

「設定するID」を選択します。



3 メンバーとして設定するIDを入力する

キーボードで設定するIDを入力し、**Enter** を押します。

お知らせ

IDは、英文字、数字の組み合わせで、16桁まで設定可能です。



設定する認証機器をリーダーにかざす

体組成を測定する(つづき)

メンバー登録(つづき)

4 名前を入力する

キーボードで入力します。
すべての入力が確定したら **OK** を押します。

お知らせ

- ・名前は16桁まで入力できます。
- ・**切替**で日本語入力/アルファベット入力の切り替えができます。
- ・漢字の変換は**変換**で、候補選択は**↑**/**↓**で行います。
- ・入力した文字は、**Enter**で上部の枠内に表示されます。

5 生年月日を入力する

テンキーで入力します。
例: 1988年4月15日 → 1988/04/15

6 性別を選択する

女性 または **男性** を選択します。

7 体型を選択する

スタンダード または **アスリート** を選択します。

お知らせ

アスリートについて (P.22)

以下の場合、体型選択できません。

- ・17才以下の場合
- ・アスリートモード機能がOFFの場合 (スタンダード設定になります)
- ・アスリートモード機能がオートの場合 (オート設定になります)

新規登録 2018/01/01

身長を90.0cmから249.9cmの範囲で入力してください。
入力したらEnterを押してください。

ID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

戻る 終了

8 身長を入力する

テンキーで入力し、**Enter**を押します。

お知らせ

入力できる身長は90.0~249.9cmです。

新規登録 2018/01/01

パスワードを設定してください。(10桁まで)

ID

名前

生年月日 / /

性別

体型

身長 cm

パスワード

パスワードを表示

※ 入力は任意です

戻る 終了

9 パスワードを設定する(任意)

データ呼出時に機能するパスワードを設定することができます。
テンキーで入力し、**Enter**を押します。

パスワードを登録しない場合は入力せずに**Enter**を押します。

お知らせ

- ・パスワードは、数字の組み合わせで最長10桁まで設定できます。
- ・パスワードを表示させる場合は**表示**を押し、表示させない場合は**非表示**を押します。
- ・**表示**を押すとボタンは**非表示**に切り替わります。

10 入力内容を確認する

設定(入力)内容が正しければ**登録する**を押します。

お知らせ

登録内容に不備があったり、不足の項目があると、**登録する**が無効(グレー表示)になります。有効(緑表示)になったことを確認し、押してください。

登録完了です。

新規登録 2018/01/01

入力する項目を押してください。
すべての項目を入力したら「登録する」ボタンを押してください。

設定するID 0000000000000010

名前 谷田 一郎

生年月日 1970 / 01 / 01

性別 男性

体型 アスリート

身長 170.0 cm

パスワード※

※ 入力は任意です

登録する

戻る 終了

体組成を測定する (つづき)

メンバー測定／メンバーデータの呼び出し(2回目以降)

登録済みの個人情報を呼び出し、測定前の情報入力の手順を省略します。体組成測定時の入力が省略されるだけでなく、過去の測定データの閲覧が可能になります。



1 **データの呼出** を押す



2 **設定したIDを入力する**
キーボードで入力し、**Enter** を押します。



設定する認証機器をリーダーにかざす



3 設定したパスワードを入力する

テンキーで入力し、**[Enter]** を押します。

※パスワードを設定していない場合はこの手順は表示されません。



4 登録内容を確認して **測定開始** を押す

お知らせ

- ・身長と着衣量は変更できます。
- ・目標体脂肪率設定機能を有効にしている場合、目標体脂肪率を入力することができます。
- ・**[履歴]** を押すと、過去の測定データの閲覧や印刷が可能です。
([P.41](#))



5 測定開始

画面の指示に従って測定します。([P.31](#))

お知らせ

データの呼び出しはゲスト測定モードでも可能です。
体重測定開始前に **データの呼出** を押してください。



体組成を測定する (つづき)

メンバー測定／メンバーデータの呼び出し(2回目以降) (つづき)

体組成測定 2018/01/01

No. 0000000000000001 測定が終了しました。

名前 性別 男性 グリップを戻してください。

体型 スタンダード

年齢 30

身長 170.0 cm

体重 54.4 kg

着衣量 0.0 kg

戻る 終了

6 測定終了

グリップを戻してください。

7 測定結果を表示する

お知らせ

- 出力形式に応じて、自動的に出力ポートからデータが出力されます。
- 画面下部のボタンを押すと、それぞれの情報が表示されます。(P.41)
- 終了** を押し、終了確認画面で **はい** を押すと、体重測定画面 (P.31) に戻ります。
- 自動終了機能 (P.23) がONになっていると、測定台から降りると自動的に体重測定画面に戻ります。
- 測定が終了すると、自動的に測定データが保存されます。

測定結果を確認する

■ 詳細結果

詳細 2018/01/01

結果	標準範囲	Check
体重 54.4 kg	53.5 - 72.0 kg	標準範囲
体脂肪率 11.2%	11.0 - 21.9 %	目標値
脂肪量 6.1 kg	6.0 - 13.5 kg	前回値
筋肉量 48.3 kg		初回値
骨内量 45.8 kg	47.0 - 55.1 kg	
推定骨量 2.5 kg	2.5 - 3.2 kg	
BMI 18.8	18.5 - 24.9	BMI情報

概要 詳細 部位詳細 BMR VFR TBW バランス 履歴

プリント 終了

画面下部のボタンを押すと各々の結果が表示されます。

測定結果を確認する

■部位詳細



■BMR/VFR/TBW



■バランス



を押すと、その画面が拡大表示されます。

お知らせ

結果の解説は別冊テクニカルノートをご参照ください。

■履歴



体重のみをはかる (ゲスト測定)

この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様



1 初期画面で **体重測定** を押す



2 利用者番号を入力する

テンキーで入力し **Enter** を押します。

この項目が表示されない場合は、
利用者番号入力機能 (P.22) がOFFに設定されています。

お知らせ

- ・テンキーで16桁まで入力できます。
- ・次の利用者の利用者番号は、入力された番号から1つずつ増加します。
- ・利用者ごとに任意に番号を入力することもできます。



3 測定台に乗る

体重が表示されます。

お知らせ

- ・何も乗っていない状態で「0.0kg」にならないときは、**(→0←)** を押して「0.0kg」を表示させます。
※着衣量が設定されていると、ゼロリセットはできません。
- ・着衣の重さを変更するときは、**着衣量** を押します。(P.31)
入力した値は、マイナスで表示されます。

お知らせ

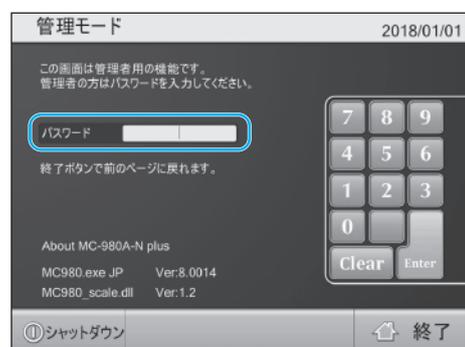
「プリンタ設定」(P.18) の設定内容に従って、プリンターが作動します。

データベースを管理する

本機では、メンバー登録することで内部にデータを保存することが可能です。
内部に保存されたデータのメンテナンスを行う場合に、この機能を利用します。



1 初期画面で **設定** を押す



2 パスワードを入力する

テンキーで入力し、**Enter**を押します。
※工場出荷時は「9999」に設定されています。



3 **データベース** を押す

データベースを管理する (つづき)

この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様



4 作業内容を選択する

呼出

メンバーデータを呼び出します。(☞ P.45)

追加、変更及び削除

登録データを追加、変更および削除できます。(☞ P.46)
専用アプリケーションソフト (Get In Shape) によるデータの取り込みもできます。

外部出力

内部に格納されたデータをCSV形式で出力します。(☞ P.50)

バックアップ

指定場所に内部データのバックアップファイルを作成します。(☞ P.51)

お知らせ

設定を終了する場合は、**戻る**を押します。

データの呼出

過去のメンバー測定データを、IDや名前などを利用して呼び出すことができます。健康管理やトレーニングの指導シーンでご利用いただけます。



1 データベース画面で **呼出** を押す



2 呼び出したいデータのID・名前・日付のいずれかを入力し、**検索** を押す

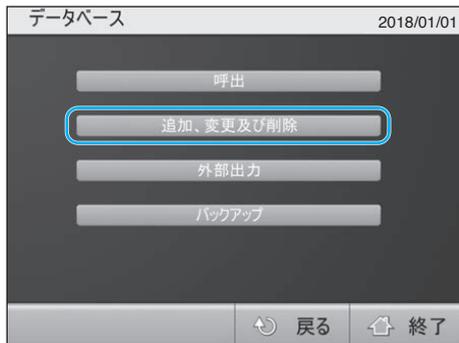


3 対象データが表示されたら、表示したいデータを選択し、**確認** を押す

データベースを管理する (つづき)

データの追加、変更および削除

登録済みのメンバーデータの管理に使用する機能です。



1 追加、変更及び削除を押す



2 作業内容を選択する

追加

メンバーの追加登録ができます。(☞ P.47)

変更

登録済みの内容の変更ができます。(☞ P.48)

削除

登録済みのIDの削除ができます。(☞ P.49)

データの取り込み

CSV形式での会員データの取り込みができます。

データの書き込み

CSV形式での会員データの書き込みができます。
保存したデータファイルを元に、PCなどで会員データを作成し、
[データの取り込み]で一括して登録することができます。

GIS会員データの取り込み

Get In Shapeでの会員データの取り込みができます。

GIS測定データの取り込み

Get In Shapeでの測定データの取り込みができます。

データ変換

MC-980シリーズで測定した過去のデータを取り込むことができます。

追加

メンバーの追加登録ができます。

1 追加を押す

2 新規登録画面が表示される

必要項目を入力してください。(P.35)

3 入力内容を確認する

確認後、設定(入力)内容が正しければ「登録する」を押します。

お知らせ

登録内容に不備があったり、不足の項目があると、「登録する」が無効(グレー表示)になります。有効(緑表示)になったことを確認し、押してください。

データベースを管理する(つづき)

変更

メンバーの登録内容を変更することができます。



1 変更を押す



2 変更対象データのIDを入力する

ID入力後 **Enter** もしくは **検索** を押してください。
変更対象データが表示されます。



3 変更内容を入力する

変更したい内容を選択します。(参照 P.35)
入力終了後 **変更** を押すと、データが変更されます。

お知らせ

ID番号の変更はできません。

削除

登録してあるメンバーデータをIDごと削除することができます。



1 削除を押す



2 削除対象データのIDを入力する

ID入力後 **Enter** もしくは **検索** を押してください。
削除対象データが表示されます。



3 データを削除する

削除 を押すと、データが削除されます。中止する場合は **戻る** を押してください。

データベースを管理する (つづき)

外部出力

データを外部へ出力することができます。事前にUSBメモリーなどを接続しておきます。



1 外部出力を押す



2 データ範囲を設定する

出力したいデータの範囲を設定後、**検索** を押してください。検索結果が表示されます。

※検索結果が100件を超えると表示できません。

再度検索を設定してください。



3 データを出力する

データの確認後、**CSV出力** を押します。



出力ファイル名や保存先を指定して、**保存** を押します。

データのバックアップ

機器にトラブルがあった時のためにデータベースごと保存する機能です。事前にUSBメモリーなどを接続しておきます。



1 バックアップを押す



2 バックアップを押し、「フォルダーの参照」からファイルの保存先を指定し、OKを押す



お知らせ

定期的にバックアップをとることをおすすめします。

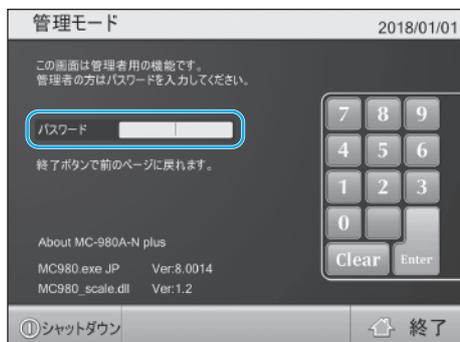
管理者パスワードの変更

パスワードを変更する

管理者画面に入るためのパスワードを変更することができます。



1 設定を押す

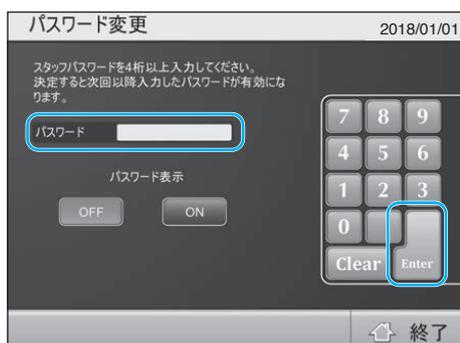


2 パスワードを入力する

工場出荷時は「9999」に設定されています。



3 パスワード変更を押す



4 新しいパスワードを入力し、Enterを押す

必要なとき

故障かな？

■修理を依頼される前に確認してください。

症状	ご確認ください
E01 秤通信エラー	・通信ケーブルが抜けていないかご確認ください。
ゼロ点異常	・電源を切り、測定台に乗っているものを下してから、再度電源を入れ、測定しなおしてください。
体重値が安定しない	・振動がある場所に設置していませんか？ ・測定台がかたむいていませんか？ 水平にしてください。(☞ P.13) ・測定台の隙間に物をはさまっていませんか？ はさまっている物を取り除いてください。
電源を入れても 何も表示されない	・電源コードやACコードが抜けていないかご確認ください。
タッチパネルの 画面が暗くなる	・タッチパネル調整の明るさ調整をご確認ください。
----- が 表示される	・測定する重量が、測定範囲を超えています。
詳細結果 (☞ P.40) 詳細の BIA 情報 および印刷結果内の BIA 情報に「●」が 表示される	・測定姿勢が正しくない可能性があります。結果は参考値としてご使用ください。(☞ P.4) ・手のひらが乾燥している可能性があります。水などで濡らしてから再度測定してください。

仕様

製品仕様

インピーダンス測定部	測定方式	マルチ周波数8電極体組成計		
	測定周波数	1kHz/5kHz/50kHz/250kHz/500kHz/1000kHz		
	測定電流	90μA以下 ^{*3}		
	電極材質	足用電極：ステンレス/手用電極：ABSメッキ		
	測定部位	全身/右腕/左腕/右脚/左脚		
	測定範囲	75.0~1,500.0Ω (0.1Ω単位)		
体重測定部	計量方式	電気抵抗線式はかり		
	型式承認番号	第D111号 精度等級3級		
	ひょう量	300 kg (風袋量を含む)		
	目量 (最小表示)	0.1 kg		
出力項目	利用者番号/ID	16桁		
	名前	日本語表示対応		
	性別	男性/女性		
	体型	スタンダード/アスリート		
	年齢	6~99才 (スタンダード) /18~99才 (アスリート)		
	身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)		
	全身	着衣量	0.0~10.0 kg (0.1kg単位)	
		体重	0.0~300.0 kg (0.1kg単位)	
		体脂肪率	3.0~75.0% (0.1%単位)	
		脂肪量	0.1 kg単位	
		除脂肪量	0.1 kg単位	
		筋肉量	0.1 kg単位	
		BMI ^{*1}	0.1 単位	
		推定骨量	0.1 kg単位	
		タンパク質など	0.1 kg単位	
		基礎代謝量 ^{*1}	0~9999kcal (1kcal/日単位)	
		内臓脂肪レベル ^{*1}	1~59レベル	
		体水分量	0.1 kg単位	
		体水分率	0.1%単位	
		アスリート指数 ^{*1}	20~120 (1単位)	
		部位	MM/H ²	0.01 単位
	MM/BW		0.01 単位	
	筋肉量		0.1 kg単位	
	筋肉量評価 ^{*1}		-4~+4	
	脂肪率		0.1%単位	
	脂肪量		0.1 kg単位	
	脂肪率評価 ^{*1}		-4~+4	
	SMI		0.01 単位	
	ボディバランス	ASM/BW	0.01 単位	
		四肢骨格筋量	0.1 kg単位	
		体型判定 ^{*1}	45段階	
	過去履歴	脚部筋肉量点数 ^{*1}	50~150点	
	入力項目	着衣量 (風袋量)	0.0~10.0 kg (0.1kg単位)	
利用者番号/ID ^{*2}		16桁		
性別		男性/女性		
体型 ^{*2}		スタンダード/アスリート		
年齢		6~99才 (スタンダード) /18~99才 (アスリート)		
身長		90.0~249.9cm (0.1cm単位)		
目標体脂肪率 ^{*2}		4~55% (1%単位)		
登録ユーザー		着衣量 (風袋量)	0.0~10.0 kg (0.1kg単位)	
		ID	16桁	
		名前	日本語入力対応 (全角16文字)	
		性別	男性/女性	
		体型	スタンダード/アスリート	
		身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)	
		生年月日	YYYY/MM/DD方式	
パスワード		10桁以内		
表示部	10.4型1024×768TFTカラーLCDタッチパネル			
外部インターフェイス	USB2.0 Type-A ポート×2、USB3.0 Type-A ポート×1 USB2.0 Type-Bポート×1 LAN ポート×1			
内蔵インターフェイス	FeliCaリーダー/ライター			
電源	100V AC (50/60Hz)			
消費電力	50W			
使用条件	温度範囲	5°C~35°C		
	湿度範囲	30~80% (結露しないこと)		
製品質量	33 kg			

*1 17才以下の設定で測定した場合、この項目は表示、印字、出力されません。

*2 設定によっては入力がない場合があります。

*3 JIS医用電気機器規格 (JIS T0601-1) に準拠した測定回路を使用して測定したときの値です。

デザインおよび製品仕様は予告なく変更する場合があります。

※Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または、登録商標です。

※FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

※FeliCaリーダー/ライターは、総務省指定第AC-09001号の型式指定を受けたユニットです。

この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

仕様

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

使用できる地域について

お知らせ

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。(正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています)
引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度(m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804~9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804~9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803~9.806
(4)	青森県	9.802~9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800~9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799~9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798~9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797~9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796~9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795~9.798
(11)	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794~9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794~9.796
(13)	鹿児島県(奄美市、大島郡を除く)	9.794~9.797
(14)	東京都(小笠原支庁管内に限る)	9.794~9.795
(15)	鹿児島県(奄美市、大島郡に限る)	9.791~9.794
(16)	沖縄県	9.789~9.792

アフターサービスについて

1.保証書について

保証書は、必ず販売店などの所定事項の記入内容をお確かめになり、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2.修理や消耗品について

修理のご依頼、または消耗品などのご注文は、本機をお求めいただいた販売店にご連絡ください。

3.ご不明な点は

弊社お客様サービス相談室へお問い合わせください。

販売元 株式会社 TANITA	
本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2	
製造元 株式会社 TANITA 秋田	
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	
ホームページアドレス http://www.tanita.co.jp	
お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-133821 携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。 携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
	ナビダイヤル 0570-783551 通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00~18:00 (祝日を除く月~金)	